



明治6年7月23日開校

～がんばった先の笑顔を目指して～

福翔

二戸市立福岡小学校 学校だより
発行日 R6. 3. 15
第23号 (文責: 佐藤純子)
二戸市福岡字下川又15
電話0195-23-6155



修了証書は1年間の努力と成長の証 あかし



今、学年の代表に、修了証書を手渡しました。『修了』とは、「その学年でやるべきことを全て終えた」という意味で、皆さんの1年間の努力と成長を認めた証です。

1学期の始業式では、今年頑張りたいことを2つお話ししました。1つ目は「笑顔でいっぱい1年にしましょう」、2つ目は「人との関わりを広げていきましょう」でした。どちらも、みんな本当によく頑張りました。特に今年は、福岡小学校創立150周年の特別な年で、全校が一つになって力を発揮する大きな場面が2つありました。そこでも、たくさんの笑顔が見られ、人とのあたたかい関わりがたくさんありました。

1つ目は、運動会です。今年は、マスクの着用が自由になり、お互いの笑顔を見ながら、声を掛け合って、一緒に頑張ることができました。また、去年までは、出番のない学年は、教室で勉強していましたが、今年は4年ぶりに、全校がずっと校庭にいて、全力で応援することができました。150周年特別企画として行った玉入れや綱引きは、全校の応援を受けながら、大いに盛り上がり、最高の運動会になりました。

2つ目は、創立150周年を祝う会です。二戸市民文化会館を会場に、歌や劇を発表することができました。1年生の「スイミー」、2年生の「花さき山」、3年生の「とりもどせ! ぼくらの大切な宝物」、4年生の「楽しいマーチ、ビリーブ、チャレンジ!」、5年生の「二戸の自慢~折爪岳とわたしたち」、どれも素晴らしい出来栄でした。スポットライトをあびて、輝いていた皆さんの笑顔、全校で感じた一体感は、最高の思い出となりました。

全校が一つになることの素晴らしさを実感することができた、充実した1年でした。このような1年が送れたのは、家族や先生、6年生や友達の支えがあったからです。支えてくれた人への感謝の気持ちを大切にしながら、自分たちの成長を喜び合いましょう。3週間後には、一つ上の学年の生活がスタートします。151年目の福岡小学校をつくっていくのは、皆さんです。皆さんのますますの成長を期待します。

【修了式 式辞】

*明日は卒業式です。卒業式の校報「福翔」は、特別号として、来週ホームページにて公開します。

1年間ありがとうございました。150年目を無事に終えることができました。

